

～ 令和6年度の主要対策 ～

1 上流域

(1) 適切な再造林や森林整備による健全な森林保全)



再造林 93ha
森林整備事業（公共）
及び嵩上げ補助により
実施



下刈 427ha
森林整備事業等により実施
[上記のうちツ瀬川及び小丸川
上流域森林保全機構支援分97ha]



除間伐 44ha
森林整備事業（公共）に
より実施

(2) 計画的な治山事業・荒廃状況等を踏まえた砂防事業



治山ダム 4基
山腹工

(3) 濁水軽減を考慮した林道・森林作業道等の開設



法面緑化工、路盤工（敷砂利）
林道開設事業（公共）
の中で実施



作業道路面工 150m
林道舗装工 8030.9㎡



伐採パトロール 12箇所

(4) 対策に対する評価

各対策の着実な実施により、当地域の森林保全機能の保持や土砂流出防止機能の強化及び崩壊斜面の安定が図られているが、今後も継続的な対策の実施が必要である。